

2020年11月19日
株式会社CRI・ミドルウェア
(コード番号：3698、東証マザーズ)

CRIのサウンドミドルウェア「CRI ADX2」が ICTを音楽の教材に取り入れた音楽教育アプリ「Primo」にて採用 知育・教育アプリ制作を支援し、音楽人材の育成に貢献

株式会社CRI・ミドルウェア(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：押見正雄、東証マザーズ：証券コード 3698、以下「CRI」)は、サウンドミドルウェア「CRI ADX2」(以下、ADX2)が、株式会社国際音楽教育研究所の音楽教育アプリ「Primo-プリモ-」に採用されたことを発表いたします。

音楽教材の専門機関によるアプリ教材！



現役の講師が作成した良問を10,000問以上収録！



CAMPAIGN

リリース記念!

Primo
プリモ

おためし
1か月無料キャンペーン

2020年
期間 11月1日(日)から

1日わずか10分の学習で
楽しく楽譜の読み方が身につくアプリ

NEWS RELEASE

■音楽教育アプリ「Primo-プリモ-」の音再生、リズムタップのタイミング調整に貢献

「Primo」は、ICT×音楽教育を軸に開発された、音楽の基礎をしっかりと学べるアプリです。一日わずか10分の学習で、楽しく楽譜の読み方を身に付けることができます。

CRIは、数々の音楽アプリに採用されているサウンドミドルウェア「ADX2」を提供し、「Primo」の音の再生に関する仕組みや、リズムタップのタイミング調整に貢献しています。

「Primo-プリモ-」

ウェブサイト <http://onkyoulab.com/lp/>

アプリ紹介動画 <https://youtu.be/LmxOBgrkRdI>

<株式会社国際音楽教育研究所のコメント>

「弊社のアプリは、音楽を学ぶ子どもたちに向けた教材です。音に関するシステムは、子どもたちの学習の精度を大きく左右するほど、重要なものです。「ADX2」を導入したことによって、子どもたちがよりスムーズに音楽の問題に取り組むことができるようになり、着実に音楽の基礎知識を身に付けられることにつながっています。」

■知育・教育アプリ向けには初期費無料の特別料金プランと安心のサポートを提供

知育・教育アプリ向けのプランではサウンドミドルウェア「CRI ADX2」、高画質ムービーミドルウェア「CRI Sofdec®2」、リップシンクミドルウェア「CRI ADX LipSync」の三製品が初期費用0円でご利用いただけます。また、初めてお使いいただく方に安心の技術サポートも無償で行っています。

CRIWARE for Education

<https://edu.criware.jp/>

【株式会社CRI・ミドルウェアについて】

「音と映像で社会を豊かに」を企業理念として、主に音声・映像関連の研究開発を行い、その成果をミドルウェア製品ブランド「CRIWARE」として、ゲーム分野や組込み分野を中心にさまざまな分野に展開しています。CRIは、「CRIWARE」を通じて、ユーザビリティの向上、クオリティ向上のための技術やソリューションを提供し、開発者の皆様の課題解決をサポートするとともに、エンドユーザーのユーザビリティの向上をサポートしてまいります。

<https://www.cri-mw.co.jp/>

※「CRI」、「CRIWARE」、CRIWARE ロゴ、「ADX」、「Sofdec」、「LipSync」は、日本およびその他の国における株式会社CRI・ミドルウェアの商標または登録商標です。

※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

以上

本リリースに関するお問い合わせ先 株式会社 CRI・ミドルウェア 広報担当 E-mail : press@cri-mw.co.jp URL : https://www.cri-mw.co.jp/	製品に関するお問い合わせ先 株式会社 CRI・ミドルウェア 営業担当 Web フォーム (知育・教育アプリ) : https://www.cri-mw.co.jp/contact/
--	---